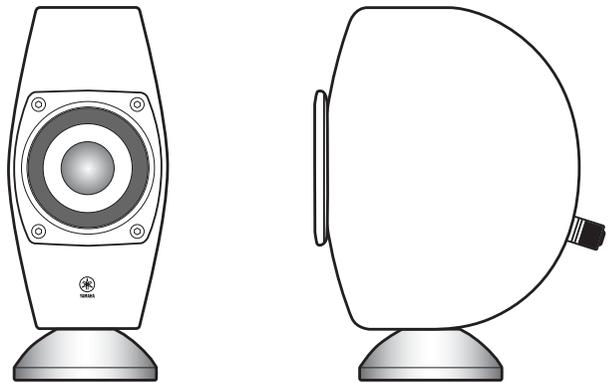


スピーカーシステム

NS-pf7



取扱説明書

ヤマハNS-pf7をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本機の優れた性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書は、「お買上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

安全上のご注意(安全に正しくお使いいただくために)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この「安全上のご注意」に書かれている内容には、お客様が購入された製品に含まれないものも記載されています。

絵表示の例



気をつけなければならない内容を表しています。
たとえば▲は「感電注意」を示しています。



してはいけない行為を表しています。
たとえば⊘は「分解禁止」を示しています。



必ずしなければならない行為を表しています。
たとえば●は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



水ぬれ禁止

本機を下記の場所には設置しない。

- 浴室・台所・海岸・水辺
- 加湿器を過度にきかせた部屋
- 雨や雪、水がかかるところ

水滴の混入により火災や感電の原因となります。



分解禁止

分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対に開けない。

火災や感電の原因となります。
修理・調整は販売店にご依頼ください。



必ず行う

スピーカーケーブルは必ず壁等に固定する。

ケーブルに足や手を引っかけるとスピーカーが転倒・落下し、故障したり、けがの原因となります。



必ず行う

取付け後は必ず安全性を確認する。

また、定期的に転倒・落下の可能性がないか安全点検を実施してください。
取付け箇所、取付け方法の不備による事故等の責任は、一切負いかねますのでご了承ください。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。

本機が落下や転倒してけがの原因となることがあります。



禁止

直射日光のあたる場所や温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばなど)には設置しない。

本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因となることがあります。



必ず行う

電源を入れる前や再生を始める前には、アンプの音量(ボリューム)を最小にする。

突然大きな音が出て聴力障害等の原因となることがあります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で使用しない。

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。

ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

薬物厳禁

ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。

外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。



禁止

フロントカバーを外した状態でユニットに力を加えたり、手で触れたりしない。

故障や音が歪んだりする原因となることがあります。



プラグを抜く

移動する場合は、アンプの電源スイッチを切り、接続コードを外してから行ってください。

転倒・落下して、けがの原因となることがあります。

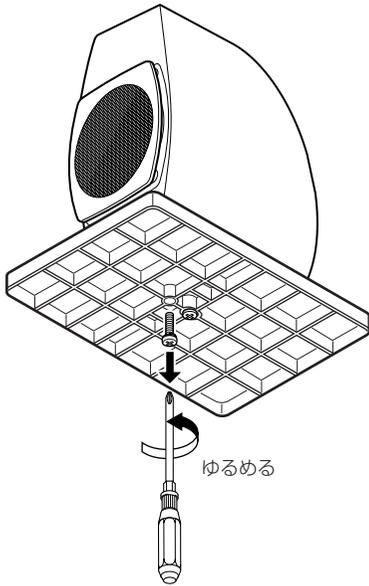


注意

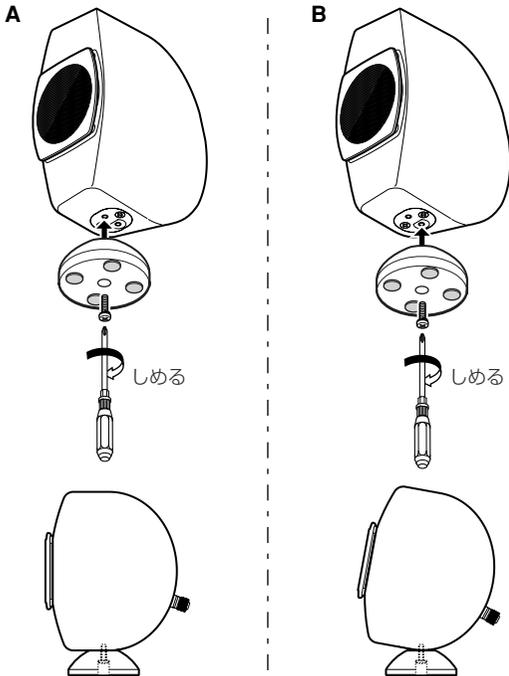
接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、アンプの電源を切り、説明に従って接続してください。

組み立てる

市販のプラスドライバーを使って保護用ボードをはずします。

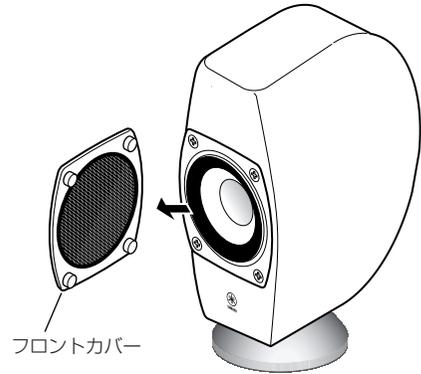


お使いになる場所やお好みにより、スピーカーの取り付け角度を変えることができます。スピーカー底面の2つの穴から一方を選び、プラスドライバーを使ってスタンドをしっかりと取り付けてください。



■ フロントカバーをはずす

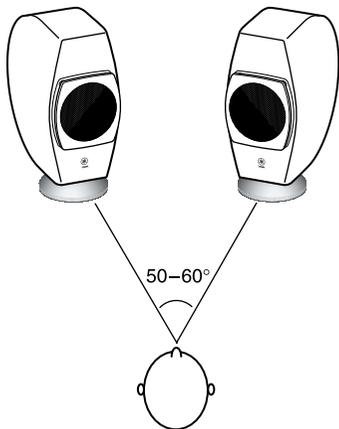
フロントカバーはスピーカーユニットを保護するためのものですが、お好みによって取りはずしてもお使いいただけます。フロントカバーはマグネットによって固定されています。はずす時は片手でスピーカーをおさえながら、フロントカバーをやさしく取りはずしてください。



注意: フロントカバーをはずしてある時は、スピーカーユニット部分を触ったり過剰な力を加えたりしないよう注意してください。

設置する

スピーカーは丈夫で振動のない棚の上に置いてください。最良のステレオ感を得るために、2つのスピーカーをリスニングポジションから同じ距離に配置し、少し内側を向けます。



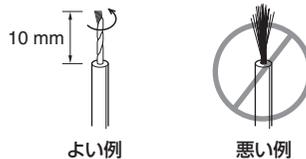
注意:このスピーカーは防磁型ですが、テレビに近づけすぎると画像が歪むことがあります。このような時は、スピーカーをテレビから遠ざけてください。

アンプにつなぐ

接続を始める前にアンプの電源を切ってください。

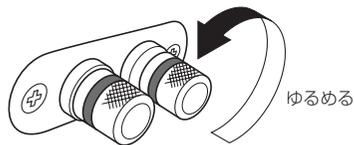
スピーカーケーブルの準備

スピーカーケーブルの両端から被覆をていねいにはがします。芯線をしっかりとよじってください。よじり方が不十分だとショート(短絡)の原因になります。



■ 接続

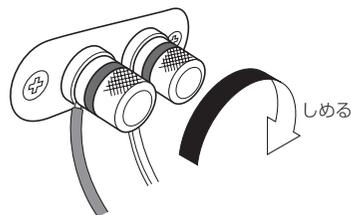
スピーカー背面にあるスピーカー端子のつまみをゆるめます。



スピーカーケーブルの芯線を端子の穴に差込み、つまみを締めつけます。この時、つまみが被覆を噛まないよう注意してください。



つまみを締めた後は、スピーカーケーブルを軽く引っ張って接続の強度を確認めます。



このスピーカー端子はバナナプラグ接続にもご利用いただけます。端子に付属しているキャップを取りはずし、つまみをしっかりとしてからご使用ください。

メンテナンス

本機のスタンドは真鍮でつくられています。表面はクリア塗装されていますが、素手で触ったまま長時間放置すると錆びることがあります。付属のポリッシングクロスでこまめにお手入れを行ってください。

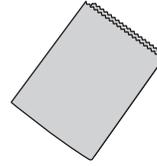
仕様

形式: フルレンジ・密閉・防磁型
インピーダンス: 6Ω
再生周波数帯域: 70Hz~45kHz
許容入力: 25W
最大入力: 50W
出力音圧レベル: 80db/2.83V、1m
寸法(幅×高さ×奥行き): 87×183×143(mm)
質量: 1.4kg

*仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 付属品

- ポリッシングクロス × 1



- スピーカーケーブル(4m) × 2



音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用いただくためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

● ヤマハ電気音響製品サービス拠点

- 北海道** 〒064-8543 札幌市中央区南十条西1-1-50
ヤマハセンター内
TEL (011) 512 - 6108
- 仙台** 〒984-0015 仙台市若林区卸町5-7
仙台卸商共同配送センター3F
TEL (022) 236 - 0249
- 首都圏** 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1番1号
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
TEL (03) 5762 - 2121
- 浜松** 〒435-0016 浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内
TEL (053) 465 - 6711
- 名古屋** 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
TEL (052) 652 - 2230
- 大阪** 〒565-0803 吹田市新戸屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内
TEL (06) 6877 - 5262
- 四国** 〒760-0029 高松市丸亀町8-7
(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内
TEL (087) 822 - 3045
- 九州** 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472 - 2134

● 保証期間

お買い上げ日より1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● 修理料金の仕組み

- ◆ **技術料** 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- ◆ **部品代** 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ◆ **出張料** 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造切切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

● 製品の状態は詳しく

サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

※ 品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● 摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

摩耗部品の一例

ポリウムコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

愛情点検



★永年ご使用の製品の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズが変形がある。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

製品の機能や取扱いに関するお問い合わせは、お客様ご相談センターにご連絡ください。

お客様ご相談センター

TEL (0570) 01 - 1808 (ナビダイヤル)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHSからは下記番号におかけください。

TEL (053) 460 - 3409

FAX (053) 460 - 3459

住所 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1

ご相談受付時間 10:00~12:00、13:00~18:00

(日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますのであらかじめご了承ください。)

